



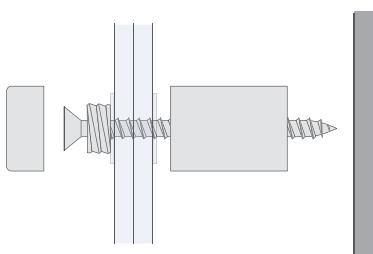
壁面の材質により、強度が不足する場合があります。石膏ボードなど柔らかい壁には、補強をしてから施工してください。
コンクリート壁には、カールPCBラグ等のアンカーを使用してください。⇒アンカー P. 142~
ステンレスは錆びにくい材質ですが、使用環境により赤錆が発生します。特に海に近い場所や海砂利を含んだコンクリート壁、酸性雨などの影響により短い時間で錆が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。(※特に表記がないものは、ステンレスSUS303を使用しております)

※ご注意下さい。

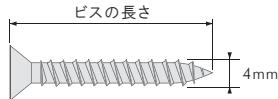
取り付けビスの選び方

●サインナットシリーズをご使用の際には、サインナットの種類・胴部の長さによって適切なビスをお選びの上、施工して下さい。

サインナットφ12・φ16シリーズ



φ12・φ16のサインナットには、太さ4mmの皿タッピングをご使用下さい。長さについては、取付物と使用する胴部に合わせて、下記の方法でお選び下さい。



ビスの長さ＝

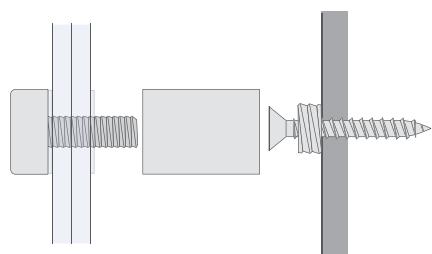
$$\begin{aligned} & 4\text{mm(座金厚)} + \boxed{\text{パッキン} \times 2枚} + \boxed{\text{取付物の厚み}} \\ & + \boxed{\text{胴部}} + \boxed{20\text{mm以上}} \end{aligned}$$

例:SCP-AA115 サインナット平丸φ16-10を使用し、3mmのアクリル2枚を取り付ける場合。

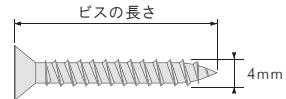
$$\begin{array}{ccccccc} \text{座金厚} & \text{パッキン} & \text{取付物厚} & \text{胴部} & \text{埋め込み深さ} \\ \downarrow & & & & & \\ \text{ビスの長さ} = 4\text{mm} + 2\text{mm} + 6\text{mm} + 10\text{mm} + 20\text{mm} & & & & & \\ \downarrow & & & & & \\ 42\text{mm以上} & & & & & \end{array}$$

推奨ビス:皿タッピング 4mm×45mm

サインナットφ20シリーズ



φ20のサインナットには、太さ4mmの皿タッピングをご使用下さい。長さについては、32ミリ以上のビスをお使い下さい。



ビスの長さ＝

$$7\text{mm(座金厚)} + \boxed{25\text{mm以上}}$$

例:SCP-AA190 サインナット平丸φ20-25を取り付ける場合。

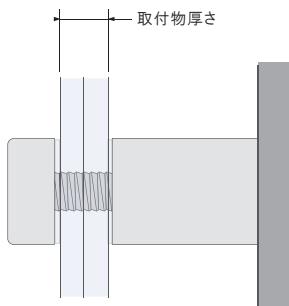
$$\begin{array}{ccccccc} \text{座金厚} & \text{埋め込み深さ} \\ \downarrow & & \\ \text{ビスの長さ} = 7\text{mm} + 25\text{mm} & & \\ \downarrow & & \\ 32\text{mm以上} & & \end{array}$$

推奨ビス:皿タッピング 4mm×35mm

取付物の厚さについて

●サインナットシリーズご使用の際には、取付物の厚さはそれぞれの適応板厚に合わせてご使用下さい。

サインナットφ12・φ16シリーズ



取付物の厚さは、12mmまでを最大でご使用下さい。

例:アクリル板を2枚使用して、サインを取り付ける場合。
3mmと5mm、6mmと6mm等の組み合わせで、2枚合わせて12mmまでの厚さでご使用下さい。

サインナットφ20シリーズ

φ20シリーズは最大板厚が8mmまでとなっております。

例:アクリル板を2枚使用して、サインを取り付ける場合。
3mmと3mm、3mmと5mm等の組み合わせで、2枚合わせて8mm以内の厚さでご使用下さい。

※上記以外のサインナットに関しては、説明をよく読み、取付物の厚さをご確認ください。